

# テーマ： 激動する世界経済と日本の行方

かにせ  
蟹瀬

せいいち  
誠一

国際ジャーナリスト・キャスター／SBI大学院大学学長



## ■プロフィール■

1950年 石川県生まれ。  
1974年 上智大学文学部新聞学科卒業。在学中、フィリピンのアテネオ・デ・マニラ大学で交換留学生として学ぶ。卒業後、米国AP通信社記者、フランスAFP通信社記者を歴任。  
1987年 ローターリー財団ジャーナリズムフェローとして米国ミシガン大学大学院に留学。  
1988年 『TIME』誌東京特派員として帰国後、日本のテレビ報道界に転身。『ザ・ニュースキャスター』、『サンデー・プロジェクト』、『スーパーモーニング』等、多数の報道番組でメインキャスターを務める。現在は経済番組『賢者の選択』メインキャスター、ウェブニュース『オブエド』編集主幹。  
1998年から3年間立教大学社会学部でマスメディア論の教鞭をとる。  
2002年春からは県立長崎シーボルト大学、上智大学などで時事問題研究の講義を行なう。  
2004年から明治大学文学部文芸メディア専攻教授  
2005年 故郷石川県津幡町より特別表彰  
2008年 明治大学国際日本学部初代学部長に就任（2013年退任）。現在は同大学名誉教授。外交政策センター理事としても国際情勢について研究、発信している。  
民間レベルでの国際交流に関心が深く、米国滞在中は米国・カナダで講演活動を行う。帰国後はメディア論や環境問題に関するリサーチ・啓蒙活動を進めた。  
NGOジャパン・リリーフ・フォー・カンボジア・プロジェクトでカンボジアに小学校を建設。環境NPO活動を通して、国連環境計画（UNEP）からCertificate of Appreciationも受ける。  
2006年～2012年まで（株）アコーディアゴルフ社外取締役も務めた。

## ■主な書籍 （書籍）

- ・『ドナルド・トランプ世界最強のダークサイドスキル』プレジデント社
- ・『2021年パワーポリティクス時代』共著 外交政策センター
- ・『2020年生き残りの戦略』共著 外交政策センター
- ・『男の定年後を死ぬまで幸せに生きる方法』WAVE出版
- ・『平和学への道案内』共著、法律文化社
- ・『60歳になった長男のお仕事』双葉社 ほか多数。



## ■その他演題

- ◎ 蟹瀬誠一の日本経済の論点
- ◎ 世界を読み解くキーワード
- ◎ 「共働き」ではなくて「共育て」

## ■オススポイント・講演内容

絶え間なく変化する世界情勢とグローバル経済の動きと今後を分析するとともに、これからの日本の進むべき方向や課題について、新聞・テレビ番組では分からない国際政治・経済の裏側などを東欧、ベトナム、ロシア等、海外ニュースを中心に取材・リポートを続ける蟹瀬誠一氏が、わかりやすくお話しします。